

団体名：特定非営利活動法人 ゆるゆる ma ～ ma

チャレンジ応援助成 定例活動活性化助成	事業名 みんなのいばしょ 東原 P タイム
--------------------------------------	---------------------------------

Q1. 団体の活動目的・活動内容は何か？

子育て支援を中心に、それぞれの分野で不安や悩みを抱えている方々の情報を出来る範囲で共有し、各々ができずで支援しています。親同士子ども同士の交流が深まること、シニア世代や多くの地域住民が交流を持つことで安心して子育てができる地域支援を目指しています。

「みんなのいばしょ 東原 P タイム」は毎週水・土曜日の午後にコミュニティふらっと東原の多目的室を開放し、地域の幅広い年齢の子ども達が児童館のように自由に過ごせる居場所を提供している活動です。

Q2. 助成金はどのようなことに使いましたか？

- ・ 遊具や工作材料など活動のための消耗品。活動収益をあげるためのイベント出店のための材料費
- ・ 収益活動のための材料費や告知のためのデザイン印刷費
- ・ 講師謝礼

Q3. 助成金を使って良かったことはありますか？

児童館がなくなり、ボール遊びのできる公園もないこのエリアで、子どもたちに遊び場を提供できました。週二回の定期実施で、多世代向け区民施設である「コミュニティふらっと」を、子どもたちが日常的な居場所として利用するきっかけを作れたと感じています。天候を気にせず利用できることや、大人の見守りがあるので子どもだけで出掛けさせられることは保護者からも安心感があってありがたいと喜ばれています。見守りで参加している地域ボランティアスタッフも、子ども達とのふれあいにやりがいを感じています。

Q4. 今後の目標などがありますか？

とにかく場を継続していくことを第一に活動するのが精一杯で、保護者・地域向けの周知が足りないと感じています。活動を知っていただき寄付や見守りボランティア協力などの支援に繋がっていきたくと思っています。子どもたちが新しい遊びや学びに出会えるきっかけをより多く作りたくです。身体を使う遊びに加え、図書活動などの充実や不登校児の居場所づくりなど、学習サポートも必要と感じているので実施検討していきたいです。

Q5. 「歳末たすけあい募金」にご協力くださった方に一言お願いします！

ご協力いただいたおかげで、子ども達に過ごしてもらえ場所を定期的に提供できています。本当にありがとうございました。放課後の自由な過ごし方の選択肢が少なくなっている中で、子どもも親も安心して過ごせる居場所づくりを続けていきたいと思っています。

活動分野 (いくつでも)	☒ 高齢者	☐ 障害者	☒ 子ども	☒ まちづくり	☐ 環境	☐ 国際	その他 ()
-----------------	--------------------------------------	---------------------------	--------------------------------------	--	--------------------------	--------------------------	------------

代表者名	小松崎 明子	連絡先	03-3397-7225
所在地 活動場所	杉並区下井草1-23-23 杉並区立コミュニティふらっと東原	ホームページ	https://www.yuruyurumama.com/

